



☆第59回愛知県統計グラフコンクール結果
 ☆東海地方数学教育会(愛知)大会ご案内
 ☆授業のひとコマ
 ☆三河教育研究会算数数学部夏季研修会に参加して

回覧用

学校回覧用

第59回愛知県統計グラフコンクール結果

☆本年度もたくさんの児童・生徒の作品が入賞しました。おめでとうございます！

[県統計グラフのページへ](#) (作品の画像を見ることができます)

第1部 (小学校1~2年生)

作品名	制作者	性別	学校名	学年
-----	-----	----	-----	----

金賞 (1点)

大いそがしきゆうきゆう車	判治 徹哉	男	岡崎市立三島小学校	2
--------------	-------	---	-----------	---

第2部 (小学校3~4年生)

金賞 (3点)

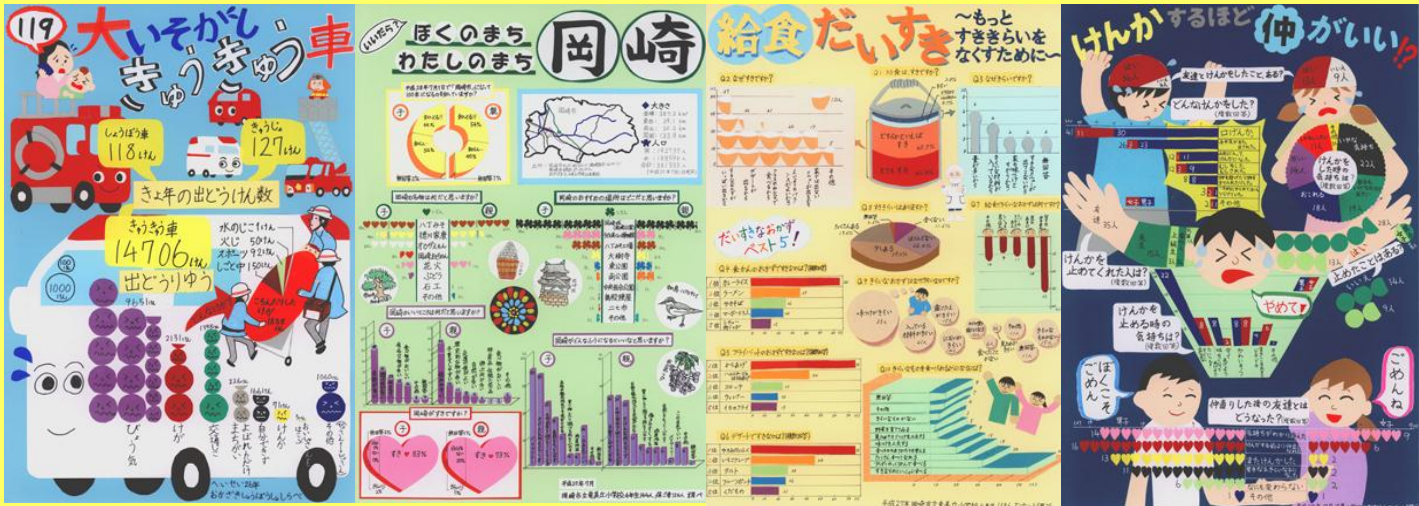
いいだら？ ぼくのまちわたしのまち岡崎	山本 愛結	女	岡崎市立竜美丘小学校	4
給食だいすき ~もっとすききらいをなくすために~	吉田 嶺介	男	岡崎市立竜美丘小学校	4
けんかするほど仲がいい！？	判治 孝哉	男	岡崎市立三島小学校	4

銀賞 (3点)

広げよう読書の輪！ -まだまだ少ない読書タイム-	平林 響	女	岡崎市立連尺小学校	4
ぼくらの時間の使い方	江本 裕	男	岡崎市立矢作東小学校	3
おこづかいもらってる？	石立 莉穂	女	岡崎市立竜美丘小学校	4

銅賞 (3点)

いろいろなきもちをふやそう ~心をつないでみんな友だち~	梅澤 ももか	女	岡崎市立小豆坂小学校	3
むだづかいしていない？	仲野 衣舞	女	岡崎市立井田小学校	3
みんなの給食	宇井 莉子	女	岡崎市立大門小学校	4



第 3 部 (小学校 5～6 年生)

作 品 名	制作者	性別	学 校 名	学年
金賞 (4 点)				
がんばりたい! 英語 しょう来話せたらいいな	柴田 あみ	女	岡崎市立竜美丘小学校	6
相手の気持ち考えて!! ～いじめやケンカをなくすために～	松木 遥大	男	岡崎市立井田小学校	5
楽しい夏祭り	岩田 敦史	男	岡崎市立三島小学校	5
くらしに生かそう! 家庭科	佐野 文香	女	岡崎市立広幡小学校	5
銀賞 (4 点)				
すごいぞ! 言葉の力 power	長嶺 桃子	女	岡崎市立竜美丘小学校	6
1人ひとりが気をつけよう! 自転車のルール再確認	渡我部 はるか	女	岡崎市立竜美丘小学校	6
守ってる? 自転車のルール	渡邊 理沙	女	岡崎市立三島小学校	6
楽しみ? 不安? もうすぐ中学生	鈴木 萌華	女	岡崎市立三島小学校	6
銅賞 (5 点)				
大雨時について考えてみよう!	黒川 愛嘉	女	岡崎市立連尺小学校	5
やめられないとまらない あなたは大丈夫? ネット依存	二村 知賀子	女	岡崎市立三島小学校	6
あり? なし? 小学生のけいたい電話	加島 光稀	女	岡崎市立梅園小学校	6
何してる? 下校後の過ごし方	西島 沙羅	女	岡崎市立竜美丘小学校	5
Sing Sing Song ～みんなは歌をうたってる?～	田中 彩姫子	女	岡崎市立広幡小学校	5



第 4 部 (中学生)

作 品 名	制作者	性別	学 校 名	学年
-------	-----	----	-------	----

金賞 (2点)

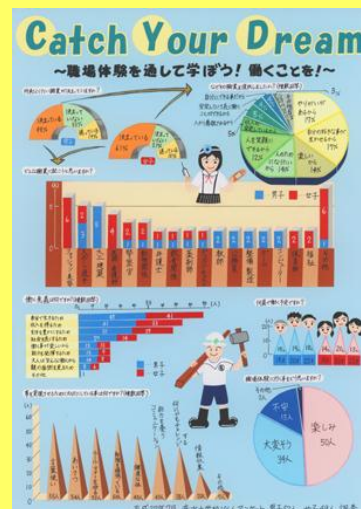
できていますか？人生設計	水口 奈々	女	岡崎市立城北中学校	3
Catch Your Dream ~職場体験を通して学ぼう！働くことを！~	鈴木 麻尋	女	岡崎市立竜海中学校	2

銀賞 (5点)

知ってほしい 「殺処分」という 犬と猫の最期 -1日に保健所で消える800の命-	中野 佑里恵	女	岡崎市立城北中学校	3
Please hear. Feeling of all. 聴いて……。中1みんなの思い	大野 さつき	女	岡崎市立翔南中学校	1
翔南中1年生に聞きました！ みんなの生活調査	村瀬 萌衣	女	岡崎市立翔南中学校	1
発見！新聞の中のグラフ	齋藤 佳穂	女	岡崎市立甲山中学校	1
地震に対する意識大丈夫？ 備えあれば憂いなし	大下 菜	女	岡崎市立竜海中学校	3

銅賞 (4点)

悩み多き中3	本間 惟加	女	岡崎市立美川中学校	3
心がつながる！絆が深まる！ 社会のための助け合い	吉田 七星	女	岡崎市立城北中学校	1
ECOで地球の危機を救え	尾崎 亜依里	女	岡崎市立翔南中学校	1
大切にしよう！視力	吉田 香菜	女	岡崎市立竜海中学校	2



パソコン統計グラフの部(小学生以上)

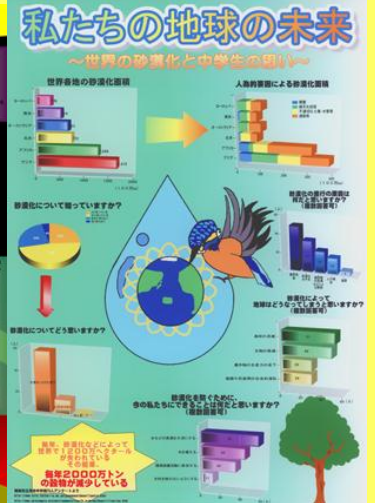
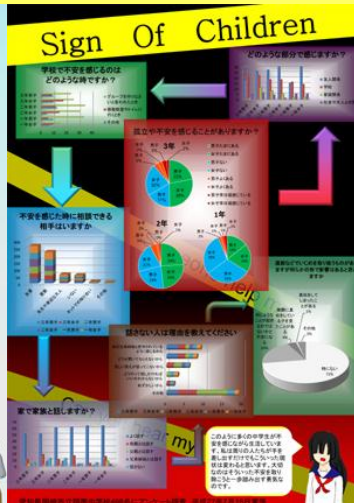
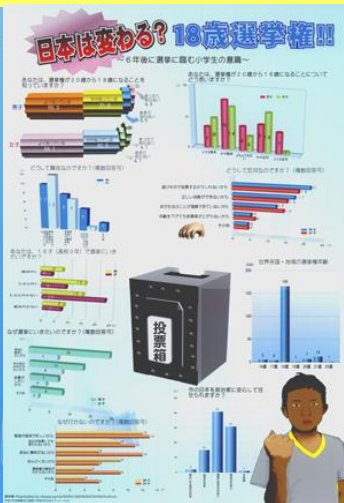
作 品 名	制作者	性別	学 校 名	学年
-------	-----	----	-------	----

金賞(4点)

食の需要と農家の危機	石橋 菜々子	女	岡崎市立新香山中学校	中3
日本は変わる? 18歳選挙権!!	井澤 太伸	男	岡崎市立福岡小学校	小6
	五味原 保	男	岡崎市立福岡小学校	小6
	柴田 淳志	男	岡崎市立福岡小学校	小6
Sign Of Children	中山 朱莉	女	岡崎市立翔南中学校	中3
私たちの地球の未来 ～世界の砂漠化と中学生の思い～	吉玉 桃子	女	岡崎市立河合中学校	中3
	杉浦 伶美	女	岡崎市立河合中学校	中2

銀賞(4点)

私生活最大の敵! ? ～中学生に携帯は必要?～	河合 大雅	男	岡崎市立河合中学校	中3
	横山 竜起	男	岡崎市立河合中学校	中3
	六ヶ所 真衣	女	岡崎市立河合中学校	中3
河合の宝 ゲンジボタルを助けて! ～中学生と地域の方々の思い～	蒲野 一真	男	岡崎市立河合中学校	中3
	百合野 姫凧	女	岡崎市立河合中学校	中3
	辰己 汐音	女	岡崎市立河合中学校	中2
未来を担う人型ロボット～ロボット と作る明るい未来への思い～	河合 姫和	女	岡崎市立福岡小学校	小6
	西川原 美波	女	岡崎市立福岡小学校	小6
	榊間 優奈	女	岡崎市立福岡小学校	小6
現代中学生の休日	西殿 大輝	男	岡崎市立南中学校	中3



銅賞(5点)

生平へ 子育てにおいてよ ツバメたち	中田 智理	女	岡崎市立生平小学校	小6
	小柳津 有絵	女	岡崎市立生平小学校	小6
	梅本 蒼生	男	岡崎市立生平小学校	小5
	杉田 翠紀	女	岡崎市立生平小学校	小5
1分間に東京ドーム約2個分！ 世界の森林が減っている！ ～森林減少を防ぐために僕たちに できること～	川上 大地	男	岡崎市立福岡小学校	小6
	武内 暖斗	男	岡崎市立福岡小学校	小6
使い方に気を付けよう！ 世界とつながるインターネット	砂田 空良	男	岡崎市立城南小学校	小6
みんなの勉強方法 ～解き直しはテスト勉強に効果が あるのか～	野田 優希菜	女	岡崎市立翔南中学校	中3
異常気象！ ～どうなる私たちの未来～	岡田 匠平	男	岡崎市立河合中学校	中3
	小柳津 皓介	男	岡崎市立河合中学校	中3
	杉田 久弥	男	岡崎市立河合中学校	中3

平成27年度 統計グラフコンクール指導者表彰

団体	岡崎市立城北中学校		
個人	岡崎市立六ツ美西部小学校	高松 順子先生	



平成27年度 統計グラフ教育指導者表彰

団体	岡崎市立翔南中学校
----	-----------

☆なお、入賞作品は、岡崎市図書館交流プラザ(りぶら)に展示されます。ぜひご覧ください。

展示期間 10月23日(金)午後～10月30日(金)午前 水曜定休

閲覧時間(午前9時～午後9時) 詳しくは直接りぶらにお問い合わせください。

(電話0564-23-3100 総合案内)

※金賞は写真にて、他は実物をパネルに入れて展示されます。

東海地方数学教育会第62回研究(愛知)大会

○期 日 平成27年11月6日(金)

○会 場 愛知県産業労働センター ウィンクあいち

名古屋市立笹島小学校・名古屋市立城山中学校・愛知県立瑞陵高等学校

○岡崎からの提案者 栗山茂三先生(岡崎市立竜海中学校) 中学校(数と式)

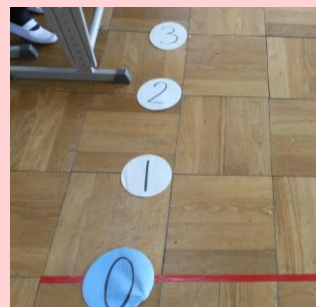
○岡崎からの司会者 田中大貴先生(岡崎市立翔南中学校) 中学校(数と式)

授業のひとコマ

「20までのかず（小学校1年生）」実践

教科書 P62、63

本時では『20までの数の系列について理解し、数直線上の数を読んだり書いたりすることができる』『身の回りから、20までの数のものを見つけることができる』の2つを目標にして学習を進めました。子供たちはこれまでに集合数としての意味について学習を進めてきました。本時では順序数として20までの数の系列の理解を深めることができるように、「じゃんけんすごろく」を、教室床のマス目を利用して行いました。



「じゃんけんすごろく」は、教師とじゃんけんをして、ゲーで勝つと1進む、チョキで勝つと2進む、パーで勝つと3進むというルールです。数を数えながらマス目を歩く中で、楽しみながら20までの数の順序を学習していくことができました。



その後、「じゃんけんすごろく」で用いたマス目を「かずのせん」に対応させ、「かずのせんのならびかたのひみつをさがしましょう。」と発問して特徴をまとめていきました。すると、「1ずつふえている」「かずとかずのあいだがおなじ」、「じゅんばんにならんでいる」という意見が発

表され、数の系列についての理解を深めることができました。

じゃんけんすごろくを行うことで、意欲的に活動したり、数の系列の理解を深めたりすることができたので、効果的な教材であったと感じました。

(文責 山中小 高橋 加奈子)

「算教科でのICT機器の活用（小学校5年生）」実践

私が担任する形埜小学校の5年生は11名（男6 女5）という少人数クラスです。そのため、個に応じた指導が可能です。基礎基本の定着に向けて、ICT機器を活用して学習を進めています。

単元末の練習問題には、「チャレンジ計プリっこ」というソフトを活用し、個のレベルに応じて練習問題に取り組みます。パソコン室に行き、自分で問題をプリントアウトし、問題を解いていきます。子供たちはパソコンが使えるといった楽しみを持ちながら意欲的に取り組みました。今までの成績の記録も見返すことができるので、学習を振り返って弱点をみつけることもできます。教師も知識の定着が不十分な点を知り、個別に指導することができます。



子供たちが計算に対する意欲を継続して学習に取り組み、同時に基礎基本の定着を図ることができました。

(文責 形埜小 広瀬 悠)

三河教育研究会算数数学部夏季研修会に参加して

期日 平成27年8月5日 場所 豊川市御津文化会館

高学年部会に参加した。その中でみよし市立北部小学校の有井達哉先生の「算数的活動を通して、学ぶ意欲を高める授業づくり（比べよう！見つけよう！速さのひみつ）」の提案に興味深く聞いた。本実践では、子供たちがゲーム感覚で楽しみながら速さについて実感し、考えを深めることができる算数的活動が多く取り入れられている。その中から「電卓速押し競争」を紹介する。

学級をAチームとBチームの2チームに分け、それぞれのチームの最高回数を競い合う。すると、Aチームは132回、Bチームは185回であった。

しかし、時間が実はAチームは15秒、Bチームは20秒であったことを知らせる。Aチームの子供たちは、同じ時間でもう一度やりたいと言うが、教師は、時間が違っては比べられないのかと問い返す。そこで、子供たちは、打った回数を時間で割り、1秒当たり打った回数で比べればよいことに気付いた。Aチームは1秒当たり8.8回、Bチームは1秒当たり9.25回でBチームの方が速いことがわかった。

このように活動を工夫することで子供たちの意欲は高まり、楽しく課題を追究できるのだと感じ、大いに参考になった。

(文責 六ツ美南部小 加藤幸広)

<電卓速押し競争のルール>

- ① 電卓の「AC」を押し、リセットする。
- ② 「1、+、+」を押し。
- ③ 「よーい、どん」の合図で「=」を一定の時間叩き続ける。